

ひまわり



2024

00

2024年11月15日発行(年4回発行)

No.249



- ② 【情勢】 事務センターから見る今の社会情勢と福祉について
- ③ ちょっと聞いてよ! 第52回
- ④ ハートフェスタ2024 たくさんのご来場ありがとうございました!
- ⑤ (ハートフェスタ2024 たくさんのご来場ありがとうございました!)
- ⑥ 職員に聞きました! / ご寄付 / 時

●今月号の表紙写真:第三かめおか作業所(齋藤大樹さん)
「写真を撮らせて」とお願いをすると「え〜!」と照れた笑顔がすてきな齋藤さん。第三かめおか作業所の和菓子グループで、お野菜チップスの計量や袋入れ作業に励んでいます。

事務センターから見る

今の社会情勢と福祉について

社会福祉法人亀岡福祉会

事務センター長

井内 祐治

いつまで続く

歴史的な物価高騰

今夏には軒並みスーパーの店頭から、お米が消える出来事がありました。猛暑による異常気象等による昨年度の不作が原因で、長く安定して価格推移してきた「お米」の重要ひっ迫、価格高騰が大きく報道されました。「お米」のニュースは物価の優等生とも言われた鶏卵の高値と共に、食卓の異変を実感せざるを得ませんでした。またその他の食品、例えば飲料やハム、チョコ菓子など2900品目が10月に値上げされましたが、原材料高や物流費コスト増の要因に加え、気候変動・労働力不足も背景にあるので影響は大きな産業に及びます。私たちの事業所でも給食材料費(約200名分)、光熱水

費だけでなく、修繕費や夜間警備費などあらゆる費用に、値上がりも反映されています。物価高騰が始まった2020年度と比較すると、約15〜20%増加水準で高止まりしています。行政支援も今年度からは無く、物価高騰を経営努力によって打開を図ろうとしていますが、高齢者福祉、障害者福祉を経営する社会福祉法人の約1/3が、赤字決算と苦境に陥っています。

物価高騰に追いつけない、障害のある人たちの所得

歴史的な物価高騰がここ数年続くなか、障害のある人たちの生活を支える障害基礎年金は、ほとんど増えず、物価上昇をとっても補えない状況です。きょうされんの調査では障害のある人の78.6%が

相対的貧困とされる年収127万円以下、97.2%がいわゆるワーキングプア以下とされる年収200万円以下との調査結果が出ています。あたりまえに地域で暮らすことがいかに難しい社会情勢か、端的に物語っています。

社会保障政策の予算充実を

職員不足もますます深刻化し、職員確保が社会福祉分野全体の長期的な課題です。しかし職員賃金を物価高騰以上、また全産業平均水準に賃上げしたくてもできないのが実情です。それは国の障害福祉報酬の基本額が低額なままに据え置かれたことが原因です。2024年春の報酬改定は、障害福祉全体で1.12%の微増に留まり、国の物価上昇率よりも低い改定率です。そして成果主義の導入、日

割り計算から時間割り計算を導入してきた生活介護事業など、多くの問題点を含んだ報酬改正でした。公益性と非営利性の徹底を強調されながら、一方で公的責任が縮小され営利型の経営を求められている現実、私たちがみると矛盾に満ちています。障害福祉をはじめ、OECD(経済先進国38カ国の機構)各国のGDPに占める障害福祉予算の割合の平均は2%ですが、日本はわずか1%です。20年前に比べて3倍の障害福祉予算に増えはいますが、1%の予算割合は20年間変わらない水準です。障害者権利条約や憲法にもとづいた障害福祉拡充のためにも、社会保障予算充実を市民と方々と一緒に粘り強く訴えていきたいと思えます。

第52回

たかだ すみえ
高田 純江さん
(かめおか作業所)

「ちょっと聞いてよ！」



かめおか作業所の食品加工グループの高田純江さんにインタビューをしました。

質問されることに照れながらも、しっかり考えて、ゆっくりと答えてくれました！

「食品加工グループはどんなお仕事をしていますか？」
(味付け)お味噌、福神漬け、作ってる

「商品を売りに行くのですか？納品いつてます。」

「納品にみんなで行くのは楽しそうですね！
うん。」

「高田さんは調理室ではどのような作業をしていますか？」

(福神漬けの)レンコン切ってます。

「他には？
洗い物。袋入れ。」

「高田さんが一番おすすめのかめおか作業所の商品は何ですか？
福神漬け。」

「かめおか作業所で楽しいことを教えてください。」



福神漬の蓮根を切ってます！

「他には？旅行やこくろうさん会などのお出かけは？
うん！」

「作業所のポリウムたつぷりの給食も楽しみの一つだと思いますが、高田さんの一番好きなメニューを教えてください。」

さい。

カレー！

「かめ作の福神漬けも付いてますね！
うん！」

「時々、可愛いマニキュアをしていますね。誰が塗っているのですか？
わたし！」

「上手ですね！どのくらいのマニキュア持っているんですか？
…たくさんある。(カバンからきれいなオレンジのマニキュアと除光液のセットを出して見せてくれました)」

「他にどんなおしゃれに興味がありますか？」

(キレイな紫メッシュの髪を触られたので)
「ヘアカラーも自分で？
美容院。」

「グループホームでは、どのように過ごしていますか？
(考え込むのでホームでのお手伝いのことを聞くと)
(洗濯ものを)たたむ。」

「夜のティータイムはあるの？
うん。」

「週末に自宅に戻った時には家族でどのように過ごしますか？
散歩！(兄家族とお出かけや)旅行も！」

「旅行では美味しいものいっぱい食べるの？
うん。美味しい！」



休憩時間に描いて職員にプレゼントした似顔絵

「一言ずつゆっくり考えながら答えてくれましたが、作業所での楽しいことを聞いた時には力強く「仕事！」と答えていた高田さん！自らお母さんを誘って行くお散歩ではたくさんのお話をしてくれるので、親子の良いコミュニケーションの時間になっているそうです！」